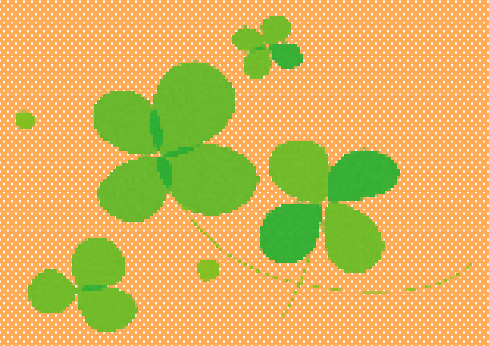
鈴鹿市
認知症ガイド　リーフレット



行 政 窓 口

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
8：30～17：15

名称		連絡先	担当するサービス
鈴鹿市 長寿社会課	地域包括 ケアシステム 推進室	TEL　059-382-9886 FAX　059-382-7607	認知症ガイド　リーフレット、介護予防教室、認知症サポーター養成講座等に関すること
	高齢者福祉 グループ	TEL　059-382-7935 FAX　059-382-7607	行方不明高齢者家族支援サービス、鈴鹿認知症高齢者等安心見守り保険、シール交付事業等、在宅で生活している高齢者に関すること
鈴鹿市 地域医療推進課	成人保健 グループ	TEL　059-327-5030 FAX　059-382-4187	健康相談や健康に関すること
鈴鹿市 障がい福祉課	障がい福祉 グループ 管理グループ	TEL　059-382-7626 FAX　059-382-7329	精神障害者保健福祉手帳の取得、自立支援医療費（精神通院医療費）の助成や手当の受給などの障がい福祉サービスに関すること
鈴鹿亀山地区 広域連合 介護保険課	認定グループ	TEL　059-369-3203 FAX　059-369-3202	介護保険の申請や介護認定に関すること
	給付グループ	TEL　059-369-3201 FAX　059-369-3202	介護保険サービスに関すること

認知症について知ろう

認知症とは、「色々な原因で、脳の働きに不都合が生じ、正常に発達した脳に様々な障害が起こり、生活するうえで支障がある状況が、おおよそ6か月以上継続している状態」をいいます。

「もの忘れ」と「認知症」の違い

加齢によるもの忘れ	認知症の記憶障害
ヒントがあれば思い出す	ヒントがあっても思い出せない
体験したことの一部を忘れる	体験したこと自体を忘れる
もの忘れを自覚している	もの忘れの自覚がない
日常生活に支障はない	日常生活に支障が出る
判断能力は低下しない	判断能力が低下する

認知症にはこんな症状があります

認知症の症状は大きく2つに分けられます。

・中核症状→脳の細胞が壊れることで直接起こる症状

・行動・心理症状（BPSD）→本人の性格、環境、人間関係などの要因が絡み合って精神症状や日常生活における行動の問題が起きてくる症状

中核症状
治すことは難しい

・**記憶障害**
新しい記憶などを思い出せない

・**見当識障害**
日時・場所がわからない

・**実行機能障害**
計画を立て、手順通りに実行できなくなる

・**理解・判断力の低下**
些細な変化に対応できない、
2つ以上のことが同時にできない

性格・素質・環境
心理状態などが影響

行動・心理症状
（BPSD）
改善することができる

・**妄想**
大切なものを盗まれた、家族に捨てられたなど、事実でない事を事実と思い込む

・**暴言・暴力**
自分の気持ちをうまく伝えられない
不安や感情をコントロールできずに
怒鳴ったり暴力をふるう

・**行方不明（高齢者の一人歩き）**
外に出て行き家に戻れなくなる

・**抑うつ**
気分が落ち込み憂鬱になる
表情も乏しく無気力になる

など

認知症の症状や進行は人により大きく異なりますが、対応や環境次第で穏やかに過ごす事が可能です。

認知症の種類について

	アルツハイマー型認知症	レビー小体型認知症	前頭側頭型認知症	脳血管性認知症
初期症状	もの忘れ	幻視・幻聴（いないものが見える・聞こえる）	社会ルールに反する言動	脳卒中を起こす部位により異なる
特徴的な症状	・少し前のことを忘れる ・慣れていた道に迷う ・できていたことが苦手になる ・理解判断能力が低下する ・使えていた物が使えない など	・調子のいい時と悪い時がある ・いないものが見える、聞こえる（幻視、幻聴） ・夜中に声を出したり動き回る ・動きが遅くなる ・手足が震える など	・性格が変わる ・言葉の意味が分からない ・言葉が出にくい ・同じ行動を繰り返す など	・やる気がなくなる ・感情が抑えられない ・段取りが悪くなる など

認知症は早めの気づきが大切です

≪早期発見・早期対応が大切な理由≫

認知症は、完治することは難しいですが、早期に発見して適切な対応をすれば、その人らしい充実した暮らしを続けることができます。

≪早期発見による3つのメリット≫

１：早期治療で改善も期待できる

認知症の原因になる病気はさまざまですが、早期に発見し早期に治療を始めることで、改善が期待できるものもあります。

２：進行を遅らせることができる

認知症の症状が悪化する前に適切な治療やサポートを行うことによって、その進行のスピードを遅らせることができる場合があります。

３：事前にさまざまな準備ができる

早期発見によって、症状が軽いうちに本人や家族が話し合い、今後の治療方針を決めたり、利用できる制度やサービスを調べたりする「認知症に向き合うための準備」を整えることができます。

若年性認知症を知っていますか？

一般的に高齢になるほど認知症のリスクは高まりますが、65歳未満で発症する「若年性認知症」があります。
若年性認知症は、就労が困難になり経済的負担が生じることや、認知症本人のこどもへの心理的影響が大きく、本人と親の介護時期が重なるなど、高齢期とは異なった問題が出てきます。
そのため、各都道府県に、若年性認知症専用の相談窓口が設置されています。

名称	電話	内容
若年性認知症　電話相談	059-382-8490 090-5459-0960	月～金　午前10時～午後5時 ※祝日、年末年始は除く
若年性認知症 コールセンター	0800-100-2707	月～土　午前10時～午後3時 ただし水曜日に限り　午前10時～午後7時 ※祝日、年末年始は除く

認知症の進行と主な症状例
（アルツハイマー型認知症の例）

軽度認知機能障害（MCI）
※ P5参照

もの忘れがあっても日常生活は問題ない時期

・もの忘れが増え、本人も変化を感じる。
・人や物の名前が思い出しにくくなる。
・積極的に出かけなくなる。
・買い物の支払いなどはできる。　など

認知症発症
前期

日常生活に支障がでてくるが手助けがあれば生活はできる時期

・しまい忘れや置き忘れが増え、いつも探し物をしている。
・何度も同じことを話したり、聞いたりする。
・料理・片付け・計算・車の運転などでミスが多くなる。
・「このごろ様子がおかしい。」と周りに言われる。
・もの忘れや失敗を隠そうとする。　など

中期

誰かの助けや見守りが常に必要になる時期

・物を盗られた等の被害妄想をもつ。
・お金や薬の管理ができなくなる。
・道に迷い、家に帰れなくなる。
・身の回りのことができなくなる。　など

後期

常に手助けや介助が必要になる時期

・家族の顔がわからなくなる。
・尿や便失禁が増える。
・意思疎通が難しくなる。　など

・認知機能の検査を受けてみましょう。　　→ 鈴鹿市認知症初期集中支援チーム（P7）
・心配ごとがあれば、まずは相談してみましょう。
・認知症予防に取り組んでみましょう。

家族
支援者

・生活の中で、その人が続けてできる役割を探してみましょう。
・介護予防教室や地域の集まりなど、外出を勧めてみましょう。

早期発見・早期対応が大切です。
・かかりつけ医がいない場合 → 鈴鹿市認知症初期集中支援チーム（P7）
・かかりつけ医がいる場合　→ かかりつけ医に相談し、必要に応じて認知症専門医（病院）を受診してみましょう。（P6）
介護保険の申請を検討してみましょう 。

家族
支援者

・認知症を理解して、その人に合った接し方を心がけてみましょう。
・身内や近隣住民にも話してみましょう。
・悩みを抱え込まないように相談相手を見つけたり、同じ立場の人の集まりに参加してみましょう。

必要に応じて、状況に合わせた介護保険サービスを利用することができます。
担当のケアマネジャーに相談してみましょう。

家族
支援者

・悩みを抱え込まないように相談相手を見つけたり、同じ立場の人の集まりに参加してみましょう。
・サービスを利用して、介護負担を軽減しましょう。

必要に応じて、状況に合わせた介護保険サービスを利用することができます。
担当のケアマネジャーに相談してみましょう。

家族
支援者

・「もしものとき」のことも考えておきましょう。
・延命治療や看取りのことなども、本人の視点に立って、主治医や担当ケアマネジャー等と相談をしておきましょう。

自宅で気楽にチェックできる「認知症簡易チェックサイト」

「鈴鹿市ウェブサイト＞目的から探す＞福祉・介護＞高齢者の福祉＞認知症＞認知症とロコモ（運動器症候群）のチェック」をご覧ください。

簡易チェックの結果とともに相談先が表示されます。ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。

これって認知症？ （家族・介護者向け）	わたしも認知症？ （本人向け）	運動機能は？ （ロコモチェック）
身近な人の認知機能の 状態をチェックできます。	ご自身の認知機能の 状態をチェックできます。	ご自身の運動機能の 状態をチェックできます。

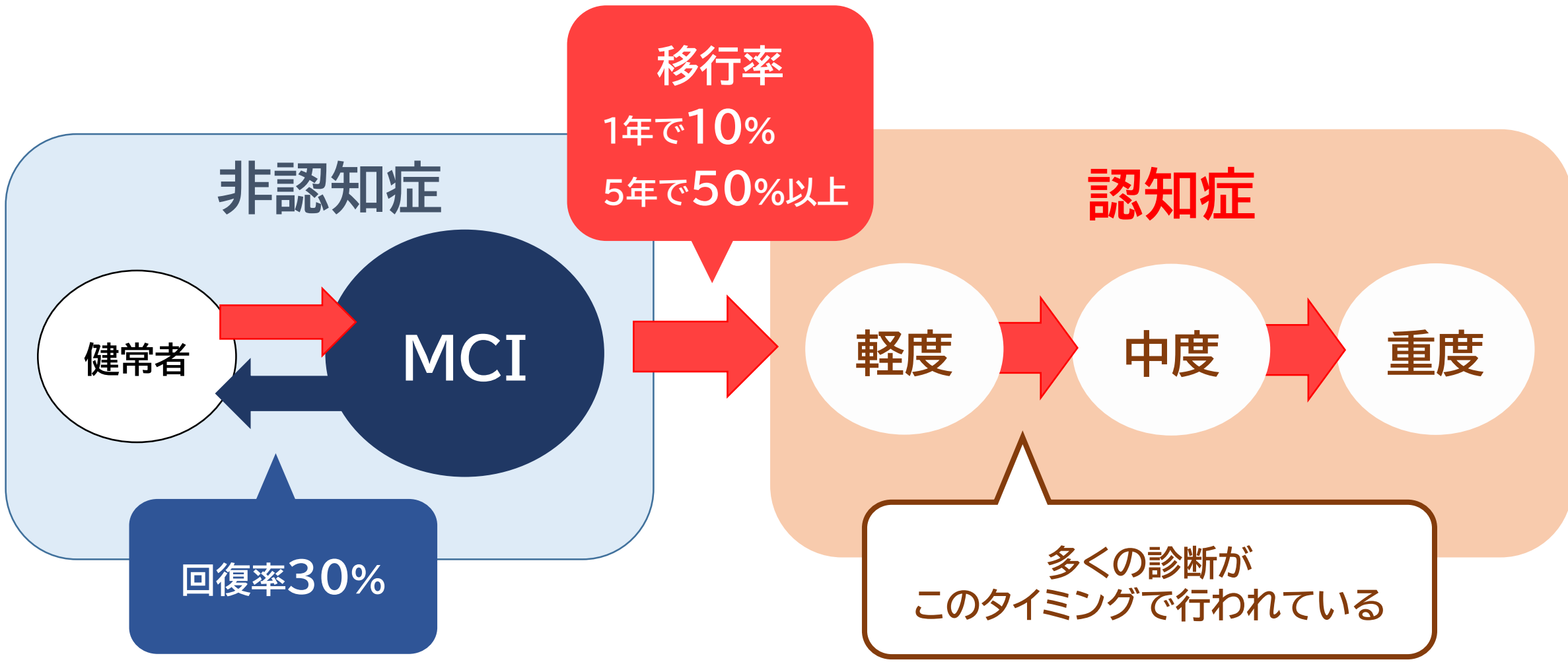
認知症・ロコモ簡易チェックサイト

詳しい内容については右のQRを読み取っていただくか
下記URLをご利用ください。

http://fishbowlindex.net/suzuka/

MCIの段階から認知症の予防をしましょう

軽度認知機能障害（MCI）とは、認知症とも正常とも言い切れない中間的な段階です。
進行・経過は個人差が大きく、初期のうちに将来を考えることが大切です。



参考　監修：東京医科歯科大学特任教授　朝田隆先生

認知症に関する市内医療機関

認知症が心配な時は、まずは「かかりつけ医」に相談しましょう。
必要に応じて、神経内科などの「認知症の専門医療機関」も受診しましょう。
受診方法については、事前に各医療機関までお問合せください。

地区	病院名	所在地	電話	神経内科	精神科	認知症専門医	認知症サポート医	認知症疾患医療センター
加佐登	国立病院機構鈴鹿病院	加佐登三丁目2-1	059-378-1321	○				
久間田	宮本心身クリニック	下大久保町2669-1	059-374-1200		○			
鈴峰	鈴鹿クリニック	伊船町2229-8	059-371-6800				○	
国府	鈴鹿回生病院	国府町112-1	059-375-1212	○	○		○	
	鈴鹿回生病院附属クリニック	国府町112-2	059-375-1155	○		○		
牧田	おざき内科クリニック	岡田三丁目20-28	059-370-5119				○	
井田川	鈴鹿さくら病院	中冨田町中谷518	059-378-7107		○			
神戸	村瀬病院	神戸三丁目12-10	059-382-0330	○		○		
	すずかこころのクリニック	神戸一丁目11-2　3階	059-367-7763		○			
一ノ宮	高木病院	高岡町550	059-382-1385				○	
	西城外科内科	長太旭町4丁目23-23	059-385-5511				○	
玉垣	鈴鹿医療科学大学付属こころのクリニック	岸岡町1001-1	059-367-7601		○			
	鈴鹿厚生病院	岸岡町589-2	059-382-1401		○		○	
	鈴鹿メンタルヘルスクリニック	矢橋一丁目4-12	059-381-7771		○			
	かわぐち脳神経クリニック	桜島町六丁目20-5	059-384-5111			○		
稲生	ひだまりメンタルクリニック	野村町163-1	059-380-1300		○			
	玉田クリニック	稲生4丁目4878-2	059-389-6660	○			○	
飯野	鈴鹿中央総合病院	安塚町山之花1275-53	059-382-1311	○	○			
	ますずがわ神経内科クリニック	飯野寺家町817-3	059-369-0001	○		○	○	○
	どうでんクリニック	三日市町1962-1	059-382-2111	○		○	○	
	三重心身クリニック	道伯町2064-1	059-375-1100		○			
	森本メンタルクリニック	西条七丁目23	059-381-0808		○		○	
白子	あいメンタルクリニック鈴鹿	南江島町9-5	059-399-7577		○			
	旭が丘ファミリークリニック	東旭が丘三丁目2-10	059-386-1222				○	
栄	サンクリニック太陽の街	中瀬古町203-7	059-372-0212				○	
	別府内科クリニック	東磯山三丁目19-25	059-386-1117				○	

※医療機関一覧の用語説明

用　語	内　容
神経内科	認知症の専門的な鑑別診断、治療を行います。
精神科	興奮・暴力など行動・心理症状（BPSD）*の急性増悪期の状態にあるときや精神症状を合併しているときなどに、治療又は入院治療を行います。 *1ページ参照
認知症専門医	認知症診療において十分な経験と知識を有し、日本認知症学会において認定された医師をいいます。
認知症サポート医	認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医への助言やその他の支援を行い、専門医療機関等との連携の推進役を担います。
認知症疾患医療センター	都道府県の指定を受けた専門的な医療機関です。認知症の専門医療を提供する体制があり、認知症の専門医療の提供、専門医療相談等を行っています。

認知症初期集中支援チーム

認知症の人や認知症の疑いのある人、その家族のもとに訪問して、認知症についての困りごとや心配ごとなどの相談に対応し、必要に応じ医療や介護サービスに繋げるために集中的に支援します。

（おおむね6か月以内）

≪対象となる人≫

40歳以上で自宅で生活している認知症や認知症が疑われる人で、

◎ 認知症の診断を受けていない人や治療を中断している人

◎ 適切な医療や介護サービスを受けていない人

◎ 医療サービスや介護サービスを利用していても症状が悪化して対応に悩んでいる人　など

鈴鹿市認知症初期集中支援チーム

059－367－7770

鈴鹿市社会福祉センター内（鈴鹿市神戸地子町383－1）

※月曜日～金曜日
（祝日・年末年始を除く）
9:00～17:00

地域包括支援センター

地域で暮らす高齢者やその家族を、介護・福祉・健康・医療など総合的に支えるために設置された高齢者全般に関する相談窓口です。 ※月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15

地域包括支援センター名　愛称	連絡先	地域包括支援センターが担当するエリア
鈴鹿第1地域包括支援センター なんてん	059-373-6031 鈴鹿市高塚町216番3	加佐登地区まちづくり協議会 石薬師地区明るいまちづくり協議会 久間田地域づくり協議会 椿地区まちづくり協議会 深伊沢地域づくり協議会 鈴峰地区地域づくり協議会 庄内地区地域づくり協議会
鈴鹿第2地域包括支援センター あんず	059-370-3751 鈴鹿市平田一丁目3番5号（アルテハイム鈴鹿内）	国府地区まちづくり協議会 庄野地区まちづくり協議会 牧田地区地域づくり協議会 マイタウン井田川まちづくり委員会
鈴鹿第3地域包括支援センター やまぶき	059-384-4165 鈴鹿市神戸三丁目12番10号（ひまわり内）	河曲地区地域づくり協議会 一ノ宮地域づくり協議会 神戸まちづくり協議会
鈴鹿第4地域包括支援センター わかたけ	059-385-7770 鈴鹿市上箕田町字近田2639番地2 （くすのき園内）	長太地区まちづくり協議会 和の街箕田地域づくり協議会 若松地域づくり協議会
鈴鹿第5地域包括支援センター ひいらぎ	059-392-5713 鈴鹿市南玉垣町7300番地2 （桜の森白子ホーム内）	玉桜まちづくり協議会
鈴鹿第6地域包括支援センター つゆくさ	059-389-5959 鈴鹿市地子町字金生水620番地1 （デイサービスきらめき内）	夢ある稲生まちづくり協議会 飯野地区地域づくり協議会
鈴鹿第7地域包括支援センター りんどう	059-380-5280 鈴鹿市南若松町1番地（伊勢マリンホーム内）	白子地域づくり協議会 鼓ヶ浦地区まちづくり協議会 愛宕地域づくり協議会 旭が丘地区まちづくり協議会
鈴鹿第8地域包括支援センター ふじ	059-372-3128 鈴鹿市長法寺町字権現763番地 （ルーエハイム内）	栄地区地域づくり協議会 郡山まちづくり協議会 天名まちづくり協議会 合川地区地域づくり協議会
鈴鹿市 基幹型地域包括支援センター に じ	059-382-5233 鈴鹿市神戸地子町383番地の1（鈴鹿市社会福祉センター内）	